

Accuriを使用する方へ

メンテナンス

- ✓ 朝ルーチン時に、MQW wash 2 minを行い、1 μ lあたりのイベント数が 10以下であることを確認してください。イベント数が多い場合は、数値が落ち着くまで繰り返してください。（10回以上行っても改善しない場合は故障の可能性あります。）
- ✓ MQW終了後、画像解析室入口のカレンダーに計測結果と名前を記入してください。
- ✓ 週に1度、cleaning fluid cycle（quick start guide p. 12参照）を実施してください。

アッセイ前後

- ✓ アッセイ前には、MQW wash 2minを行い、検出に支障がないか（1 μ lあたりのイベント数が 10以下）を確認してください。イベント数が多い場合、流路の洗浄に30 min 以上 要することがあるため、早めにチェックすることをお勧めします。
- ✓ アッセイ後は、エッペンに分注したdecontamination solutionを用いて wash 2 min を行い、続けて MQW wash 2 minを必ず行ってください。それぞれ、1 μ lあたりのイベント数が 10以下であることを確認してください。
- ✓ 感染性のサンプルを流した場合は、decontamination fluid cycle（quick start guide p. 12参照）を実施してください。

solutionの調製・補充

- ✓ cleaning solution, decontamination solution, sheath solutionを調製する際、希釈倍率に注意してください。1サンプル全量使用するものと、少量を希釈するものがあります。
- ✓ 調製した各solutionをボトルに移す際、ボトル内に残っているsolutionは捨て、ボトル内部をMQWでwashしてください。

消耗品

品名	Cat. No.	備考
bacteriostatic concentrate solution	653156	1バイアルをMQWで1 Lに希釈し、sheath fluidとする。
cleaning solution	653157	3 mlをMQWで200 mlに希釈し、cleaning solutionとする。
decontamination concentrate solution	653154	1バイアルをMQWで200 mLに希釈し、decontamination solutionとする。
peristaltic pump tube	653146	quick start guide p. 13参照。年2回交換（4月・9月）。
sheath/decon/cleaner bottle filter	653147	
In-line sheath filter	653148	